

予 算 要 求 資 料

令和5年度当初予算

支出科目 款：総務費 項：企画開発費 目：男女共同参画推進費

事業名 女性の活躍支援事業費

(この事業に対するご質問・ご意見はこちらにお寄せください)

健康福祉部 子ども・女性局 男女共同参画・女性の活躍推進課 男女共同参画係

男女共同参画・女性の活躍支援センター

電話番号：058-214-6431

E-mail：c11234@pref.gifu.lg.jp

1 事業費 10,040 千円 (前年度予算額： 10,448 千円)

<財源内訳>

区 分	事業費	財 源 内 訳							
		国 庫 支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	財 産 収 入	寄附金	その他	県 債	一 般 財 源
前年度	10,448	5,002	0	0	0	0	0	0	5,446
要求額	10,040	4,798	0	0	0	0	0	0	5,242
決定額									

2 要 求 内 容

(1) 要求の趣旨 (現状と課題)

- ・女性労働力については、結婚、出産、子育てを機に一旦離職するケースが多く、30～39歳の有業率は他に比べて低い水準にある。(M字カーブ)
- ・本県の特徴としては、非正規雇用者の割合が高い。
- ・県内では、就業を希望しながらも、様々な理由により働いていない女性が約7万人いるとされ、女性就労拡大に向けてきめ細かなサポートが必要である。

(2) 事業内容

- 女性の活躍応援プロジェクト事業【9,597千円】
 - ・「働く女性向け講座」として、キャリアアップを目指す講座、育休ママセミナー、活躍する女性の交流会、女性管理職養成研修を開催。
 - ・「再就職を目指す女性向け講座」として、再就職に向けた実践的講座を開催。
 - ・「起業を目指す女性向け講座」として、初歩的な内容から段階的に学ぶことが出来る講座・交流会を開催。
- 事務費【443千円】

3 事業費の積算 内訳

事業内容	金額	事業内容の詳細
報償費	63	プロポーザル評価委員報償費
旅費	180	プロポーザル評価委員費用弁償、業務活動旅費
消耗品費	90	資料作成費、コピー代
役務費	60	郵送料、電話料
委託料	9,597	事業費
その他	50	使用料
合計	10,040	

4 参考事項

(1) 各種計画での位置づけ

- ・ 県 「清流の国ぎふ」創生総合戦略
 - 1 「清流の国ぎふ」を支える人づくり
 - (2) 誰もが活躍できる社会
 - ・ 県 少子化対策基本計画 → 働きながら子育てしやすい環境づくり
 - ・ 県 岐阜県男女共同参画計画 (第4次)
- 女性の希望に応じたキャリアアップに向けた支援

(2) 国・他県の状況

- ・ 全国で、都道府県又は公益財団法人等が主体で、女性の活躍支援に関する事業を開催している。

(3) 後年度の財政負担

- ・ 地域女性活躍推進交付金 (国1/2 県1/2) を充当予定

(4) 事業主体及びその妥当性

- ・ 「働く女性向け講座」「再就職を目指す女性向け講座」「起業を目指す女性向け講座」は、事業を遂行するにあたり、「創造性」「構想力」「応用力」を活用した企画・講座構成が必要であることから、プロポーザル形式を採用する。

事業評価調査書（県単独補助金除く）

新規要求事業

継続要求事業

1 事業の目標と成果

（事業目標）

・何をいつまでにどのような状態にしたいのか

・何をいつまでにどのような状態にしたいのか

岐阜県男女共同参画計画（第4次）

○ワーク・ライフ・バランス推進エクセレント企業認定数 H29（93社）→ R5（250社）

○管理的職業従事者に占める女性の割合 R2（13.2%）→ R7（18.2%）

清流の国ぎふ女性の活躍推進計画

○25歳から34歳の女性の労働力率 R2（72.0%）→ R7（83.9%）

（目標の達成度を示す指標と実績）

指標名	事業開始前 (H27)	R元年度 実績	R4年度 目標	R5年度 目標	終期目標 (R5)	
					達成率	
①ワーク・ライフ・バランス 推進エクセレント企業認		181社	222社	250社	250社	
②女性管理職比率 の向上	全国40位		全国平均水準	全国平均水準	全国平均水準	
①25～34歳の女性 労働力率の向上	全国平均以下		全国平均水準	全国平均水準	全国平均水準	

○指標を設定することができない場合の理由

（これまでの取組内容と成果）

令和2年度	岐阜で活躍する女性の交流会（1回 55名）、キャリアアップ講座（5回 147名）等の実施により、女性の活躍支援、地域女性のネットワークの拡大を図ることができた。立場の異なる女性を幅広く支援することで、今後、女性の活躍推進に向けた意識の向上が期待できる。
令和3年度	キャリアアップ講座（5回 153名）マインドアップ講座（5回、84名）等の実施により、女性の活躍支援、地域女性のネットワークの拡大を図ることができた。立場の異なる女性を幅広く支援することで、今後、女性の活躍推進に向けた意識の向上が期待できる。
令和4年度	令和6年度当初予算にて追加
指標① 目標： ____ 実績： ____ 達成率： ____ %	

2 事業の評価と課題

(事業の評価)

<ul style="list-style-type: none"> ・ 事業の必要性(社会情勢等を踏まえ、前年度などに比べ判断) 3：増加している 2：横ばい 1：減少している 0：ほとんどない 	
(評価) 2	多様化する女性の生き方をサポートするうえで、女性従業員、育休者、求職者等を対象とした事業は、各方面・様々な立場の女性からのニーズがあり、引き続き支援が必要である。
<ul style="list-style-type: none"> ・ 事業の有効性(指標等の状況から見て事業の成果はあがっているか) 3：期待以上の成果あり 2：期待どおりの成果あり 1：期待どおりの成果が得られていない 0：ほとんど成果が得られていない 	
(評価) 2	女性登用を推進するエクセレント企業の取組み拡大、さらには県内で活躍する女性(ロールモデル)が拡大しており有効である。
<ul style="list-style-type: none"> ・ 事業の効率性(事業の実施方法の効率化は図られているか) 2：上がっている 1：横ばい 0：下がっている 	
(評価) 2	経営者協会をはじめとする業界団体、市町村、NPO法人等との連携により、事業の効率化を図っている。また、セミナーと就労相談をワンストップで行い、サービスの効率化を図っている。

(今後の課題)

<ul style="list-style-type: none"> ・ 事業が直面する課題や改善が必要な事項 ・ 女性が抱えるニーズの適切な把握と、参加対象を明確にした講座の開催 ・ 受講後のフォローアップ、効果分析、次なる課題への結びつけ
--

(次年度の方向性)

<ul style="list-style-type: none"> ・ 継続すべき事業か。県民ニーズ、事業の評価、今後の課題を踏まえて、今後どのように取り組むのか ・ 女性の起業に関し、各種支援団体とのネットワークを継続しつつ、引き続き、他の支援団体では対象とならない初歩的な段階での起業希望者に対する支援を行う ・ 参加対象者が明確な講座開催により、講座内容の充実と参加者の満足度を一層高める。 ・ 講座受講後のフォローアップ体制を築き、アンケートによる講座受講効果の分析、今後の課題の吸い上げを行う。

(他事業と組み合わせて実施する場合の事業効果)

組み合わせ予定のイベント 又は事業名及び所管課	
組み合わせる理由 や期待する効果 など	【〇〇課】